

問い

「リカレント教育」の町の考えや今後の取り組みは？文科省委託事業であり開設運営されているポータルサイト「マナパス」の啓発は？

答え

学習機会の提供や奨励するため様々な事業を実施しているが、「マナパス」や学びの指針に関する文科省サイト等も、実際に資格取得や就業につながる学びの有益情報なので、町ホームページ等で周知したいと考えている。



©KOMEITO

問い

内閣府が開設した「DV相談+」というものがある。「いのちの電話」等、電話での悩み相談窓口が既に開設されているが、これらの相談窓口の周知は？児童虐待を防ぐ為に「児童虐待防止全国ネットワーク」が提唱する「叩かない子育て」の啓発は？

答え

民生委員や関係機関と連携を取り、どこでも相談できる体制をとっており、町内関連施設、金融機関を中心に支援情報が記載されたリーフレット等配布の他、町ホームページでDV相談プラスを含めた各種相談窓口を定期的に新着情報への再掲等、可能な限り困っている方々に支援できるように配慮している。各種相談窓口では、当事者からの支援要請があった場合、町も連携し支援に当たっている。今後も必要な支援や、情報が必要とされる方々にいち早く届けられるよう環境の整備を行っていく。また、「叩かない子育て」の啓発も行っていく。



©KOMEITO



©KOMEITO

公明新聞の御購読をお願いします。

(日刊1ヶ月1,887円、日曜版293円 お得な電子版は日刊月額1,500円、日曜版250円です！)

お問い合わせは→川島さゆり TEL 080-9804-7656 までお願いします

さゆり通信

発行：川島さゆり 軽井沢町大字長倉 4280-5 TEL 46-2135

ごあいさつ

2021年3月会議は、新型コロナウイルス感染症による町内事業者の経済的ダメージが大きい中の当初予算であり、委員会の中でコロナ禍を加味して皆様の税金がどのように使われるのか、質疑させて頂きました。

特に新型コロナワクチン接種に関しては、国の手順に則り、スムーズに接種ができるようお願いします。

さて、私が委員長をつとめる「社会常任委員会」では、二つ目の政策提言「公共交通対策に関する提言書」を、3月17日、本会議終了後、議長の手から議会として、無事、藤巻町長にお渡しできましたことを、御報告申し上げます。

全委員の思いが結実した提言書になりました。誰ひとり欠けてもできなかった提言だったと思っています。関係者の皆様、本当にありがとうございました。

そして、昨年10月から11月にかけて住民アンケートに御協力頂きました皆様、本当にありがとうございました。

この中で特に、「公共交通が十分行き届いていない地域の方」や「高齢者の方々」から多くの「デマンド交通」を求めるお声を頂戴致しました。

町が今後進める「ゼロカーボンシティ実現に向けて」の中にも「環境に配慮したオンデマンド交通等の導入。地域課題と同時解決」と掲載されておりますが、議会として、動向をしっかりと注視して参ります。

委員会任期2年間で、2つの政策提言を出す事ができましたのも、一重に皆様のお陰でございます。本当に感謝申し上げます。

私自身、3期目後半に入りますが、もう一度原点に立ち帰り任期満了まで一步一步前進して参りますので、今後ともご指導ご鞭撻の程、宜しくお願い申し上げます。



©KOMEITO



2021年3月会議 一般質問から

「町の男女共同参画計画について」を質問!!

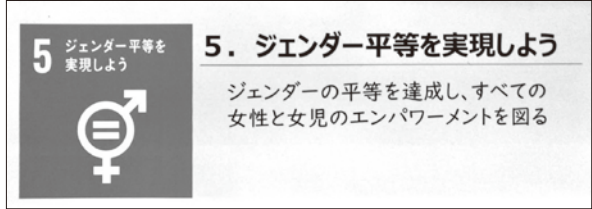
2030年がゴールのSDGs目標5では、「ジェンダーの平等を達成し、全ての女性と女児のエンパワーメントを図る」とあり、目標まで、後10年を切っているが「全ての人が安心して希望を持って暮らせる社会の実現」をめざし、公明党では、昨年10月「ウイメンズトーク」をオンライン開催。女性の仕事と子育ての両立を図るために、「男性の家庭育児参加の推進」をテーマに、県内の子育て中のママや育メンパパのグループ、女性の活躍を応援する企業と懇談した。その結果を「県第5次男女共同参画計画」に反映してもらう為11月に阿部県知事に要望書を提出しました。

現在、町は、人権総合計画・第3次男女共同参画計画（きらめきプラン3）を進めていますが、女性の活躍をさらに推進する為に質問しました。



問い

SDGs5 番目の目標について、町はどのように捉えているのか？



答え

第3次計画に則り、性別を問わずあらゆる人が個性を発揮し、自分らしく生きることのできる町を目指し、役場内全課に渡って事業を進めている。子ども達の教育や生涯学習として女性の社会参画促進の社会教育も含め、SDGs目標5に合致。SDGs日本モデル宣言に賛同表明し、目標5も地域課題として取り組む。

問い

第3次計画は、2019年3月作成だが、2028年までの10年間の計画である。「めざす将来像」の中にSDGs目標5に触れていないが？

答え

計画策定中、SDGsに対する位置づけが明確でなかったため、文言が記載されていないが、基本的政策は合致する。実現に向け町も取り組んでおり、具体的なSDGsに則った数値記載はないが、随時情勢を見ながら目標修正等対応していく。

問い

国の「第5次男女共同参画基本計画」を踏まえ、今後の「男女参画の推進について」町の考えをお聞きしたい。

まず、「男女共同参画基本法」にある「積極的改善措置」、いわゆる「ポジティブアクション」を踏まえ、役場管理職への女性登用については、どのように考えているか。

問い

男性職員が育児や介護休暇をとりやすい環境にする為に、県で推奨している「育ボス、温かボス宣言」というものがある。

確かに町ホームページから県のリンクをしているが、それだけでなく、町で積極的に宣言をしてはどうか。

問い

男性の育児参加の為の環境作りとして、町の公園や公共施設に「親子トイレ」の設置を推進できないか？

新庁舎建て替え時に、親子トイレの導入検討ができないか？



イラスト：斉藤暁雄



答え

軽井沢町としてもできる限りバランスの取れた人事を心がけ、女性の登用を進めていきたいと思っている。

答え

イクボス・温かボスの一層の拡大のため、平成28年12月に長野県連合婦人会長、長野県知事とともに、長野県経営者協議会、長野県市長会、長野県町村会など17団体の代表者が共同でイクボス・温かボス推進宣言を行い、令和2年2月現在、24市町村の理事者、管理職員が宣言をしている。

当町としても、男性職員が安心して育児休暇や介護休暇を取得できる環境を整えるとともに、まずは理事者及び課長職が宣言を行うよう検討していく。

答え

既存施設は、設置当時に多目的トイレとして必要な設備を備えている。

親子トイレ設置は、スペース確保等課題となるので、大規模改修などの際に検討していきたい。新庁舎への親子トイレ導入は、今後研究していく。

町内24か所の公衆トイレの中、ベビーチェアは、男子トイレに6か所、女子トイレに14か所、多目的トイレに4か所設置。設置していない公衆トイレは、スペースの問題等あるので、今後検討していきたい。



©KOMEITO